

学校長あいさつ

愛知県立新城東高等学校長
長坂 英司

新城東高等学校のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。

この度、本校第14代校長として着任いたしました、長坂英司と申します。本校卒業7回生として、ようやく母校に戻ってまいりました。どうぞよろしく願いいたします。



本校は、昭和47年(1972年)に、当時の新城高等学校普通科が分離独立し、奥三河の高等学校教育の充実振興を期して、地域唯一の普通科単独校として開校いたしました。

卒業生は1万2千名を超え、地域の人々に愛され、同窓会の皆様の深い母校愛に支えられながら、本年度創立46周年を迎え、地域の進学拠点校として期待されています。校訓「自ら考え、自ら律し、自ら行い、己の道を拓く」のもと、校風『新東魂』を大切にしながら、卒業生の方々は、この東三河地域はもとより全国各地、各界で活躍しています。

本校は北に雁峰山を仰ぎ、南には豊川が流れ、長篠の戦いの決戦場でもある設楽原の地に位置しています。このような素晴らしい自然に恵まれ、広大な敷地の中で、生徒が伸び伸びと学習や部活動などに専念できる環境が整っています。

現在、進路面では、難関大学に合格するなど高い進学実績を残し、部活動では、陸上競技部、ソフトテニス部や弓道部、演劇部などが、各大会やコンクールでめざましい活躍を見せています。今後も文武両道を尊び、高い品性、深い知識と広い視野、豊かな心を教育目標に掲げ、躍進してまいります。

2年後、新城東高等学校は新城高等学校と統合し、『新城有教館高等学校』として素晴らしい学校に生まれ変わります。これからも大きな夢を持ち「今を大切にしながら」発展し続けます。

われわれ教職員一同、保護者や同窓会、地域の皆様の御支援と御協力に感謝しながら、地域に貢献する人材の育成と地域から愛される新城東高等学校をめざし、全力で生徒の教育にあたる覚悟でおります。

今後、本校への御支援、御指導の程、どうぞよろしくお願いいたします。

2017年4月